

銭形ケアマネジメント事務所Nがオープン!!

6月1日、昨年12月の訪問介護銭形Nにつづき、銭形ケアマネジメント事務所Nが開業いたしました。訪問介護銭形Nの2階に事務所を構え、先行しているヘルパー事業とともに、これから主に北区、上京区、左京区のエリアで営業活動を展開していきたいと考えています。私たちにとって新天地となるこれらの地域において、利用者様や関係機関の方々から信頼をいただける事業所となれるよう、懇切丁寧なサービス提供を心がけて参りますので、どうぞお引き立てのほど何卒よろしくお願い申し上げます。



左：上野貴裕（訪問介護銭形N管理者）
中：北村啓二（銭形ケアマネ事務所N管理者）
右：高橋弘江（㈱銭形 取締役営業本部長）

事業所名：銭形ケアマネジメント事務所N

運営法人：株式会社 銭形

事業所番号：京都市指定 2670101803 号

管理者：北村 啓二 ケアマネジャー：2名（管理者含む）

所在地：〒603-8203 京都市北区紫竹東高縄町13番地2

TEL：075-496-8808 FAX：075-432-8928

『銭形フェスティバル.2024』10月開催決定!!



日時 10月6日（日）
午前11時～午後3時
会場 デイサービス銭形
（京都市下京区柿本町594-33）

- ・多少の雨天でも開催します。
- ・ご来場には公共交通機関をご利用ください。
- ・職員による送迎はいたしません。

今年も『銭形フェスティバル』を開催させていただくことが決定いたしました。昨年と同じく秋風が漂う10月の第一日曜日、デイサービス銭形をメイン会場として、銭形グループのスタッフたちが総力を挙げて祭りを盛り上げます！日頃の感謝の思いを込めて、今回も美味しい屋台と心躍るアトラクション、そして豪華景品の当たるゲームをご用意して、たくさんの方々のお越しをお待ちしております。ご近所の皆様、当グループの利用者様はもちろん、関係機関やお取引先の皆様、他事業所の利用者様などなど、どなたでもご参加いただけるイベントですので、是非お誘いあわせのうえご来場くださいませ！

新しいアートの世界に触れる ～デイサービス銭形～

6月21日、京都御所東側の荒神口通りにある障害者アートスペース・コージン(art space co-jin)へ行ってきました。ここは、障害のある人たちが独特の感性から生み出す芸術作品と出会うことができ、障害の有る無しにかかわらず人々がアートについて語り合い、新たな創作や表現の機会を得ることのできるまさにユニバーサルなアートサロンです。

今回は、デイサービス銭形の利用者のお一人が、そこで開催された写真展に作品を出展されているということで、関心のある他のご利用者みんなで観に行ってきました。

私たちが訪ねるとスタッフの方が親切に案内をしてくださり、開放的で温かい雰囲気フロアには大小様々な写真作品が展示されていました。どの作品も生き生きとした個性と斬新な発想に満ち溢れていて、これまで目にしたことのないようなユニークな作品ばかりです。その中でも“我らが友人”の作品はひととき異彩を放っており、いっしょに訪れた皆さんも感心した面持ちで、熱心に作品を鑑賞されていました。

日頃からどこか非凡なる空気感を漂わせている彼ですが、リアルなアーティストとしての一面を見たような気がして、彼に対するリスペクトの念が沸き起こりました。作家の方々にとって写真は生活の大切な一部であり、彼らの主張を切り取った一枚一枚に底知れぬアートを感じました。その数々に目を奪われ、心を揺さぶられたひと時でした。



6月27日、京都市京セラ美術館で開催されている『村上隆 もののけ京都』へ行ってきました！ 荘厳な美術館を目の前に、入る前から既に興奮気味のご一行。長いスロープを下り地下から入館し、エレベーターで1階のエントランスへ。広い玄関ホール天井は3階分の吹き抜けて、そこにそびえ立つ巨大な2体のもののけ像に出迎えられ、私たちは最初から度肝を抜かれてしまいました！



会場となっている新館「東山キューブ」入り口への移動中、ガラス張り越しの中庭の池の前には、ななな、なんと巨大な金の花の親子像が!! それもなぜカルイ・ヴィトンのトランクの上に仁王立ち?! 驚きと魔訶不思議な非日常空間に、ご一行は呆気にとられるばかりです。現代アニメキャラクターとのコラボレーション作品も数多く展示されていて、「なんじゃこりゃ?」、「これ可愛いなあ!」などと、観ていると思わず感嘆の声やため息がこぼれます。大きな作品からは圧巻のエネルギーを感じとりながら、また、ユーモア溢れる作品にはクスッと笑いを誘われながら、どの作品もとても面白くて、良い意味でお腹いっぱい展覧会でした。



この催しは京都市美術館開館90周年記念として、9月1日までのロングランで開催されているので、皆さんも是非足を運んでみてください。間違いなく一見の価値あります。(執筆:吉見 菜穂)

デイサービス銭形では、智積院や六尊王神社へこの季節恒例の紫陽花見物に行きました。今年は梅雨入りが遅れましたが、街なかの紫陽花は咲く時季を忘れず、瑞々しく可憐な花で私たちの目を楽しませてくれています。これもまた自然がつくり出すアートですね！本誌が皆様のお手元に届く頃には梅雨も開けて夏本番です。これから猛暑の日々が長く続きますが、熱中症に気をつけてどうか健やかに過ごしてください。（執筆：上原 啓輔）



日頃のプログラムをご紹介します ～放課後等デイサービスこまち～

こまちでは、これまで平日のプログラムを曜日ごとに固定していましたが、週1、2回利用の子どもたちにも工作やサーキットなどの体験をしてもらおうと、6月からはプログラム内容を日替わりで設定することにしました。その方法に変えてひと月ほどが経過しましたが、子どもたちの新たな一面をみることができ、職員も嬉しく思っています。そこで、今回は平日のプログラムの風景を皆様にご紹介したいと思います！！



【工作のじかん ステンドグラス風貼り絵】

6月の工作では、カラーセロハンを使ったステンドグラス風貼り絵に挑戦しました！目指す完成品は、クリームソーダ、お魚、パラソルの3種類です☆ まずはラミネートフィルムの上のりで型紙を貼り、カラーセロハンをのせていきます。「容れ物は何色にするの？ストロウの色は？」と尋ねると、「容器はオレンジ！ストロウは別の色にしようかなあ？」と、いくつかの色を試しながら、自分好みの色の組み合わせを見つけていきます(*^-^*) カラーセロハンを敷き詰めて色の重なりを工夫したり、空白を生かして透明な部分をつくったりと、それぞれ豊かな個性を感じさせる作品が完成しました！ラミネートした作品を手にとって、「先生、写真撮って～！」と嬉しそうにカメラに向かってポーズをとる子どもたちでした。

【クッキングのじかん 紫陽花ゼリーづくり】

ジメジメと蒸し暑い梅雨が到来。涼しげな色彩の紫陽花をイメージしたゼリーを作りました！土台の白い部分を牛乳プリンで作り、お花の部分はかき氷シロップのブルーハワイ味とメロン味を固めたゼリーで表現しました！バットの上に広げた青や黄緑のゼリーに、フォークなどを使ってさいの目状の切れこみを入れていきます。プルプルンの感触のキラキラ輝くゼリーに、「綺麗だね～！」、「気持ちいいね～！」と喜ぶ子どもたち(^-^)/ この日はせっかくなので透明のコップやグラスを準備し、牛乳プリンをスプーンですくって土台を作り、好きな色のゼリーを盛りつけていきました。色の違うゼリーを2層に重ねたり、更に交互に重ねて4層にしたりと、色鮮やかな創作ゼリーが出来上がりました。冷やして食べれば味も見た目も涼しい紫陽花ゼリー。これからの暑い季節、ご家庭でも是非お試しください♡（執筆：山岡 優）

新管理者就任のご挨拶 & 新任スタッフのご紹介



左：銭形企画ケアマネジメント事務所 管理者 澤井 幸美

出会う方々が元気になりますように！5月1日付で銭形企画ケアマネジメント事業所の管理者に着任いたしました。重責ではございますが、ポジティブにこなやかに進んで参ります。ご厚情を賜りますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

右：訪問介護銭形 管理者（訪問介護事業担当） 佐藤 啓介

6月1日より訪問介護銭形の訪問介護事業の管理者となりました。前任の高橋が築き上げてきたものを崩さぬよう、身を引き締めて務めて参ります。まだまだ未熟者で至らない点も多いかとは存じますが、ご指導・ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願いいたします。



菊池 恭子（きくち きょうこ）

銭形企画訪問看護ステーション CoCo

CoCoの一員として毎日明るく元気にがんばります！みなさんどうぞよろしくお願い致します！

小西 陽子（こにし ようこ）

銭形企画ケアマネ事務所

6月1日に介護支援専門員として入職いたしました。皆様のご指導・ご協力のもと、業務に精励させていただきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。



山本 真由美（やまもと まゆみ）

デイサービス銭形

利用者の皆様にデイサービスで楽しく過ごしていただけるよう、気配り・心遣いを大切に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



乃坂 透（のさか とおる）

訪問介護銭形

介護職は今年で4年目ですが、まだまだ学ぶべきことがたくさんあると思います。常に利用者様の目線に立って関わっていききたいと思います。

心通い合う関係をこれからも ～訪問介護銭形～

彼女は毎週1回、訪問介護銭形が提供する行動援護というヘルパーのサービスを利用してお出かけをされています。いつも明るくて元気で、歌をうたったり、見た物を言葉で伝えたり、スキップをしたりと本当に表現力が豊かな私と同年代の女性で、私の大切なお利用者の方の一人です。いつもお家に迎えに伺うと、『こんにちは！』、『お願いします！』と私を元気に迎えて下さいます。そして、その日の行き先や行き方の希望を伝えて下さいます。



今日はバスに乗って京都ファミリーまでお出かけです。到着すると、通い慣れたフードコートでおやつタイムです！おやつが大好きな彼女は、いつもあつと言う間においしそうに召し上がられます。その後は、お菓子売り場を見に行ったり、プラプラと店内をウインドーショッピングして回りました。帰りはいつもご自宅まで歩いて帰りますが、一緒に歌をうたったり、手をつないだり、腕を組んだりして、彼女と私はいつもまるで仲の良い友だちみたいです。彼女が楽しそうにほほえんでいる姿を見ると、私も嬉しい気持ちになります。これからも、もっともっと仲良くなれるよう、お互いに信頼関係を深めていけるよう、ゆっくり時間をかけて2人の楽しい思い出を積み重ねていきたいと思っております。

（執筆：中島 唯）